

(平成 24 年度第 4 回環境影響評価審査会資料)

○アワセ土地区画整理事業に係る環境影響評価準備書について

(1) 事業概要	1
(2) 環境影響評価の手続きの状況	3

アワセ土地区画整理事業の概要

1 事業名 アワセ土地区画整理事業

2 都市計画決定権者 北中城村長 新垣邦男
※環境影響評価の手続きは都市計画決定権者が行う。
【根拠】沖縄県環境影響評価条例第42条第2項

3 事業者 北中城村長 新垣邦男

4 事業場所 北中城村アワセゴルフ場跡地

5 事業目的

アワセゴルフ場地区は、平成8年3月に開催された日米合同委員会において「嘉手納弾薬庫地区内（旧東恩納弾薬庫地区）への移設」を条件に、平成22年7月に返還された面積約48haの軍用地である。

返還後の新たな跡地利用計画については、地主の意向を踏まえ、土地区画整理事業を中心としたまちづくり事業を進めていくこととなっている。

本事業は、アワセゴルフ場地区において周辺地域の資源を活かした基盤整備により、「特徴的な地形を利用し、商業拠点と多様なライフスタイルを提案する新市街地づくり」をテーマとしたまちづくりを進めることを目的に行うものである。

6 事業概要

- (1) 事業種類 土地区画整理事業
- (2) 事業内容 住宅施設及び複合型商業交流施設に係る土地区画整理事業
- (3) 事業面積 約48ヘクタール
- (4) 土地利用計画 複合型商業交流施設、医療福祉施設、住宅等に利用

7 経緯

(1) 事業実施計画の検討経緯

平成 8年 3月 日米合同委員会において、「嘉手納弾薬庫地区内（旧東恩納弾薬庫地区）への移設」を条件に返還合意

※当初、地主の意向を踏まえ、当該地区の跡地利用に関しては、ゴルフ場を基本とした跡地利用が検討されてきたが、経済的な状況による事業リスク等の理由から土地区画整理事業を基本とした宅地造成案が提案された。議論の段階では、大学院大学構想も持ち上がったが、実現には至らず、平成16年度から跡地利用に向けた調査、検討を行ってきた。

平成18年 5月 イオンモール(株)と地権者において、出店に関する覚書を締結。

平成18年 6月 北中城村議会は本地区へ立地希望の全国規模の商業施設者の誘致に関し議決を行う。

平成21年12月 イオンモール(株)と組合設立準備会において、「複合型商業交流施設の事業実施に関する基本合意書」を締結。

平成22年 7月 アワセゴルフ場返還。

(2) アワセゴルフ場跡地調査経緯

平成16年度	開発の基本的な方向性及び土地利用のゾーニングについて検討。
平成17年度	まちづくり基本構想を策定。
平成18年度	地権者勉強会や意向調査等を実施するとともに、土地利用基本計画を策定。
平成19年度	土地利用基本計画を踏まえ、より詳細な土地利用の検討等を行い、まちづくり委員会や地権者勉強会、意向調査等を実施し、まちづくりの実現化を検討。
平成20年度	交通量推計、道路概略及び主要交差点を検討。
平成21年度	まちづくりデザインの検討、区域境界付近の地形把握及び地権者の合意形成活動を実施。
平成22年度	「まちづくりデザイン」を基に、緑化、野外公告物などのまちなみ方針をまとめ、今後の土地利用規制検討を行うための調査を実施。

8 環境影響評価の手續等の経緯

(1) 方法書の手續き

平成21年 6月11日	方法書の県への送付
6月12日	方法書の公告・縦覧（～7月13日）
7月27日	住民等意見の事業者への提出期限
7月28日	住民等意見の概要書の提出 （縦覧者：14名 意見書数：0件）
8月11日	沖縄県環境影響評価審査会へ諮問
9月18日	沖縄県環境影響評価審査会から答申
9月25日	方法書に対する知事意見の提出

(2) 準備書の手續き

平成24年 5月 8日	準備書の公告・縦覧（～6月6日）
5月16日	住民説明会（沖縄市久保田公民館）
5月17日	住民説明会（北中城村立中央公民館）
6月20日	住民等意見の事業者への提出期限
6月21日	住民等意見の概要等の提出 （縦覧者：4名 意見書数：1件）
6月29日	沖縄県環境影響評価審査会へ諮問
月 日	沖縄県環境影響評価審査会から答申
10月19日	準備書に対する知事意見の提出期限

アワセ土地区画整理事業の環境アセスメントに関する流れ



